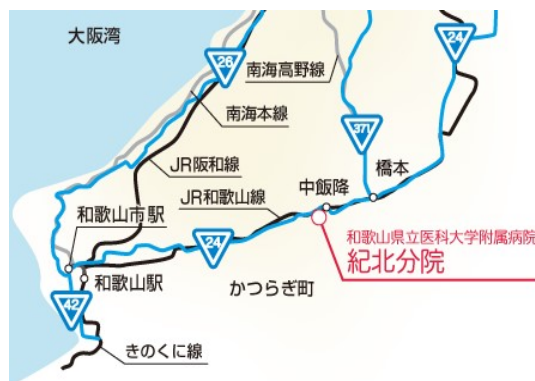


受診までの流れ

- ①かかりつけ医がいる場合は、検査データを共有するため、紹介状をもらってください。
- ②かかりつけ医がない場合予約をお取りください。
- ③お薬手帳を持参ください。
- ④予約は、専用ダイヤルにてお取りください。
0736-26-3004
- ⑤診察前に、問診・認知機能検査などを行います。
- ⑥専門医による診察を行います。
- ⑦関わり方やケアの方法など専門知識をもったスタッフに相談のある方は、お申し出ください。相談は無料

認知症疾患医療センターとは認知症の方とご家族が、住み慣れた地域で安心して生活が出来るために、認知症に関する専門医療相談や鑑別診断を行います。

地域の医療・保健・福祉関係機関と連携しながら、認知症に関する支援を行うところです。



和歌山県伊都郡かつらぎ町妙寺219
認知症疾患医療センター専用電話
0736-26-3004
受付時間：9：00～17：00
(土日祝日、年末年始を除く)

認知症疾患医療センター



和歌山県立医科大学附属病院
紀北分院

ホームページ

<http://wakayama-med.wecom.jp/med/bun-in/dementia/index.html>

ご本人・ご家族
物忘れが増えた
もしかして認知症？
認知症への対応・介護保険
サービスについて知りたい。
対応に困っている。



かかりつけ医



連携



紹介状



**認知症疾患医療センター受診
鑑別診断・治療、
ケアなどの方針選定・アドバイス**



**地域包括支援
センター
ケアマネー
ジャー
市町村など**



連携・調整



鑑別診断と初期治療
認知症専門医による診察と臨床心理士による認知機能検査、
必要に応じて血液検査なども行い、認知症の有無・原因疾患・
生活障害などを評価します。
治療が可能な認知症の場合は、治療を開始します。

専門医療相談 受診前の相談も可能
認知症に関する専門知識をもったスタッフを配置し、ご本人・
ご家族や関係機関からの医療相談を受けています。
専門外来への受診の相談・認知症ケア・関わり方など、認知
症に関する相談（電話・面談）をさせていただきます。

関係機関との連携
鑑別診断後は、かかりつけ医と連携を図り、日常の診察担当
は基本にかかりつけ医となります。
また、医療・福祉・介護の支援に結びつけられるよう、関係
機関と情報共有を図ります。

認知症早期発見のメリット
認知機能改善の可能性がある疾患を発見し治療が始められ
ます。（慢性硬膜下血腫など）
服薬・生活習慣の改善・適切なケアなど、症状の進行対策
が考えられます。
初期の認知症であれば、今後の人生に対する決定を行うこと
ができます。